



ほけん館NEWS 6

発行日：2024年5月31日 発行人：本部 曾宮実

2024年火災保険 値上げ

先日日経新聞で火災保険の値上げの記事が掲載されていました。保険会社の多くが2024年10月1日の改定となっています。

火災保険は相次ぐ自然災害による、保険金の支払いが急増していることや、資材、人件費の上昇により修理費高騰が反映して、直近5年間で4回目の引上げとなります。今回の引き上げ幅は、全国平均13%の引上げとなる予定です。今回の改定で特徴的な点は水災補償に対する保険料を全国一律から5段階に細分化しています。一番保険料が高い5等地と

なる地域では平均値を大幅に上まわる値上げも予想されます。

また保険料の引上げに加えて、保険引き受けの審査についても厳しくすることです。築40年を超える建物等住宅の、劣化度合いによる引き受け審査おこなうことです。ここ数十年の気候変動による自然災害と物価高の影響が火災保険にも反映してきました。

「火災保険」から「自然災害保険」と名称を変える時期かもしれないですね。詳細は代理店、保険会社にご相談ください。



勝手に選んだ
パトロンピットで
見た競技

ランキング

1. 100m走
人類最速
2. 体操
金メダルへ
3. 柔道無差別級
打倒フランス
4. バスケット
MBL 八村、渡辺
5. ブレイキン
新競技 メダルへ

発行年月日
2024年5月31日
編集長代理
本部 曾宮

編集長より
ひとこと

育休中
しばらく
お待ちくだ
さい。



金利のある世界

2024年3月19日、日銀が2016年から続いたマイナス金利を解除しました。いよいよ日本にも「金利のある世界」が到来しました。各銀行も普通預金の金利を20倍に上げて、ニュース等で話題となりました。とは言っても普通預金で例えば、年利0.02%となったわけで、100万預けて1年で200円増えるとの状況ですが、バブルの頃であれば、郵便局に定期預金10万円預けると10年後には21万くらいになっていました。その頃は少しでも良い商品をと、金融機関も様々な商品を発売し多くの人々が少しでも金利の良い商品を探していた記憶があります。物価の上昇もなく、17年間金利のない世界が続いたため、一部の富裕層を除く大部分の日本人は、金利と無関係となってしまったのではないのでしょうか。

ここ数年の物価高で多くの日本人が将来や老後への不安から、NISAやイデコ等投資への関心が高まっているようです。

バブルを知らない若い世代では、自己責任のもとハイリスク・ハイリターンの商品への関心も高いようです。日本でも教育の一貫として「お金の教育」を取り入れる時期ではないのでしょうか。

如何わしい投資話による被害が生まれないように。



お問い合わせ先

株式会社マエダ
保険課
〒580-0017
大阪府松原市柴垣2-975-1
Tel 072-330-0400
FAX:072-330-0401
営業時間 9:00~19:30
定休日:火曜日

6月のお知らせ

自動車保険も事故の際の修理費高騰から各社値上げ方向とのことです。